

広報



No.244

平成5年10月15日

発行・編集 国見町総務課

目次

| | |
|---------------|-------|
| 平成4年度決算のあらまし | 2~3 |
| 平成5年度国見町の重点事業 | 4 |
| 町民ウォーキング大会 | 5 |
| 大分県国見町と友好深める | 6 |
| スポーツの秋 | 7 |
| お知らせ | 8~9 |
| 公民館だより | 10~11 |
| わだい | 12 |



足取りも軽く

'93 10月

町民ウォーキング大会に参加した220名は、足取りも軽く10.6kmのコースを歩きました。

日頃、歩く機会の少ない皆さんですが、この日一日ばかりは、さわやかな日差しの中を、道々に咲きほころコスモスや秋風にそよぐススキを見ながら、それぞれのウォーキングを楽しみました。
(関連記事 5頁に掲載)

～活力ある町づくりを目指し財源を有効活用～

〔農林水産業費〕

490,593千円

(9.2%)

- ・農用地有効モデル集落整備事業
34,145
- ・国見東部高齢者等活性化センター建設事業(大枝中央集会所) …65,817
- ・県単農道整備事業 ……11,742
- ・団体営農道整備事業 ……50,500
- ・新農山漁村振興特別対策事業
(泉田中公民館) ……6,000
- ・貝田湧水・新田水路整備 ……1,442
- ・県営事業負担金 ……40,904
- ・林道整備事業 ……87,643
- ・間伐促進強化対策事業 ……2,132



〔土 木 費〕

681,653千円

(12.7%)

- ・道路台帳更新等委託料 ……11,548
- ・道路補修材料費 ……12,372
- ・生活関連道路改良整備事業 285,825
- ・水路改修工事 ……21,998
- ・町営住宅建設事業(滝山第3団地)
224,233
- ・公共下水道特別会計繰出 ……61,769
- ・敷砂利委託料 ……2,850
- ・三町土木機械運営協議会負担金
2,488



〔消 防 費〕

158,980千円

(3.0%)

- ・伊達地方消防組合分担金 ……105,207
- ・消防団員退職償還等負担金 ……4,562
- ・防火水槽設置工事 ……7,187
- ・消防屯所新築・増築工事 ……9,133
- ・消防ポンプ積載車購入 ……5,325

〔教 育 費〕

642,670千円

(12.0%)

- ・文教施設整備基金積立金 ……4,420
- ・外国青年招致事業 ……6,132
- ・森江野小学校体育館建設事業
252,169
- ・森江野小学校校舎外構工事 ……28,531
- ・体育センター管理委託料 ……4,589
- ・町民プール管理委託料 ……3,264
- ・学校給食センター協議会負担金
41,856

〈特別会計決算〉

(単位千円)

○国民健康保険特別会計

| | |
|-----|---------|
| ・歳入 | 771,735 |
| ・歳出 | 651,384 |

○老人保健特別会計

| | |
|-----|---------|
| ・歳入 | 644,174 |
| ・歳出 | 625,958 |

○貝田簡易水道特別会計

| | |
|-----|--------|
| ・歳入 | 12,216 |
| ・歳出 | 11,472 |

○育英特別会計

| | |
|-----|-------|
| ・歳入 | 6,189 |
| ・歳出 | 6,041 |

○公共下水道事業特別会計

| | |
|-----|---------|
| ・歳入 | 183,490 |
| ・歳出 | 183,197 |

○湧水対策施設特別会計

| | |
|-----|--------|
| ・歳入 | 23,458 |
| ・歳出 | 20,255 |

○土地開発事業特別会計

| | |
|-----|---------|
| ・歳入 | 409,222 |
| ・歳出 | 389,788 |

〈財産区会計決算〉

(単位千円)

○入山財産区特別会計

| | |
|-----|--------|
| ・歳入 | 10,025 |
| ・歳出 | 9,374 |

○藤田財産区特別会計

| | |
|-----|-------|
| ・歳入 | 6,782 |
| ・歳出 | 6,715 |

○大木戸財産区特別会計

| | |
|-----|-----|
| ・歳入 | 177 |
| ・歳出 | 144 |

○石母田財産区特別会計

| | |
|-----|-------|
| ・歳入 | 1,026 |
| ・歳出 | 962 |

平成4年度決算のあらまし

～一般会計の決算状況～

目的別の主な使われ方 (単位千円)

〔総務費〕

2,081,984千円

(38.9%)

- 生活バス路線維持補助金…… 3,282
- 国土調査測量調査等委託料……13,270
- ふるさと振興基金積立金…… 255,284
- 観月台文化センター建設事業
1,279,428
- 上野台運動広場整備事業…… 3,734
- 土地評価替鑑定等委託料……15,213
- 三町火葬場分担金…… 9,500



〔民生費〕

292,520千円

(5.5%)

- 重度心身障害者医療費……… 8,775
- ふれあい福祉基金積立金………73,135
- 国保基盤安定繰出………13,362
- 老人家庭奉仕員派遣事業等委託料
15,432
- 養護老人ホーム組合負担金…… 3,316
- 季節保育事業委託料………13,857
- 児童手当………20,235
- あつかし荘建設負担金……… 2,078



〔衛生費〕

560,215千円

(10.5%)

- 老人保健特別会計繰出………52,846
- 福島地方水道用水供給企業団出資金
42,991
- 基本健康診査等委託料………25,526
- 公立藤田総合病院負担金…… 245,223
- 源山山配水池調査設計委託料 8,429
- 一般廃棄物収集運搬業務委託料
15,240
- 伊達地方衛生処理組合負担金47,636

〔商工費〕

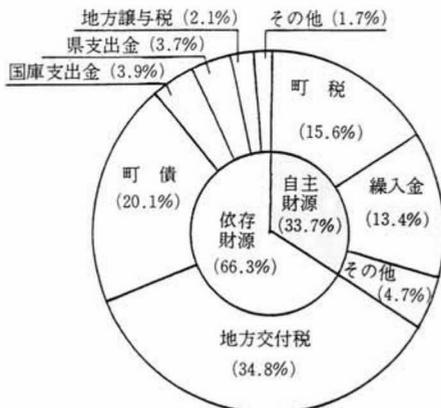
54,777千円

(1.0%)

- 工業団地整備事業………20,085
- 国見町工場等設置奨励金…… 7,367
- 中小企業金融対策………17,720

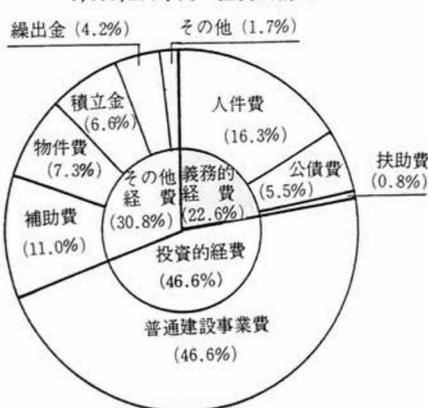
一般会計歳入決算額

5,402,593千円の財源別構成



一般会計歳出決算額

5,356,237千円の性質別構成

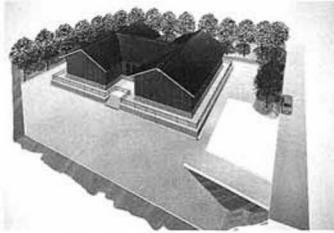


平成五年度

国見町の重点事業

⑦

今回第七回目は、平成五、六年度の継続事業で山崎字南古館、通称源宗山地区内に建設する源宗山配水池建設事業について、ご紹介いたします。



源宗山配水池完成予想図

現在の

国見町水道事業

国見町水道事業は、昭和十三年に給水開始以来、数回にわたる拡張事業を行い、現在は、昭和五十四年に実施した第五次拡張事業の計画給水

人口九千四百人、一日最大給水量四千四百立方メートルの規模で運営されています。事業開始以来、これまで町民皆さんのご協力により、生活基盤を支える重要な施設として、その使命を果たしております。

良質な水道水の

安定供給を目指して

国見町では、福島地方水道用水供給企業団の構成団体として、平成十年度の摺上川ダムの受水開始に向け、整備計画を進めておりますが、現在の国見町水道の中核施設である徳江浄水場と二カ所の水源については、隣接する県北流域下水道浄化センターの建設により、代替の水源が求め

られていました。

このため、摺上川ダムの受水開始までの生活用水の確保に向けて、新たな水源の開発調査を進めてきた結果、東北新幹線蔵王トンネルの湧水

(日量千五百立方メートル)を、関係地域の方々のご理解のもとに使用することで、平成五年度・六年度の二カ年継続事業で、配水池を建設するものです。

一方、東北新幹線蔵王トンネル湧水の替わりの水は、現在の徳江浄水場から送水する計画です。

建設費と財源

源宗山配水池建設工事は、平成五・六年度の二カ年継続事業で、総事業予算は、一億八千百万円です。

十月十三日、起工式を終え、現在工事を進めているところです。

この財源につきましては、阿武隈川上流域下水道事業の水質源対策事業費として、福島県と一市五町(福島市・伊達町・桑折町・梁川町・保原町・国見町)の負担となっております。

○将来にわたって安定した、より質の高い生活用水を供給することが水道事業の使命です。源宗山配水池建設により、今後の水需要に処するものです。

配水池の構造、デザインは、建設地である藤田城跡にふさわしく、また、周囲の景観に配慮したつくりとなっております。

福島地方水道用水

供給企業団とは

一市十一町(福島市、桑折町、伊達町、国見町、梁川町、保原町、霊山町、月舘町、川俣町、飯野町、安達町、東和町)の構成団体の水需要に処するため、国直轄の「摺上川ダム」に水源を求め、施設の建設を行い、構成団体に水道用水を供給することにより、水の効率的利用と施設の合理的管理運営、近代化を図るものです。

源宗山配水池建設の概要

| | |
|------|--|
| 事業名 | 源宗山配水池建設事業 |
| 建設場所 | 山崎字南古館(通称 源宗山地区内) |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造、カラー鉄板葺 |
| 有効容積 | 1,500m ³ (750m ³ 2池) |
| 敷地面積 | 3,185m ² |

摺上川ダム事業の基本計画

| | |
|------------|--|
| 計画最大取水量 | 161,300m ³ /日 (平成27年度目標249,000m ³ /日) |
| 工期 | 昭和61年度～平成9年度 |
| 供給開始予定 | 平成10年4月 |
| 事業費 | 約870億5千万円(平成5年度現在) |
| ※国見町ダム参画水量 | 6,500m ³ /日 (249,000m ³ /日×2.61%) |

220人全員が完歩

町民ウォーキング大会



あつかし太鼓にあわせて歩き出す参加者の皆さん

打ち鳴らす太鼓を会図に、参加者は、心地良い秋風をさうけて元気に歩き出しました。あつかし山山頂に到着した参加者は、持ち寄った菓子や果物をほおばり、思い思いにくつろぎました。

健康の増進を図り、あつかし山奥州合戦記念第六回町民ウォーキング大会が、九月十九日、好天のもとに開催されました。

役場前駐車場で受け付けが行われ、参加者全員にタオルとゼッケンが手渡されました。農場前駐車を經由し、あつかし山山頂で折り返し、十・六キロメートルのコースに五才の幼児から七十九歳までの高齢者を含む二百二十名がのぞみました。

川内太鼓愛好会の皆さんの

いつまでも

長生きしてね

敬老会で長寿を祝う

平成五年度の敬老会が、九月九日、町内に住む七十歳以上のお年寄りを招いて、町民体育館で開催されました。富永武夫町長と鈴木キヌ婦人会長が、主催者あいさつを行った後、記念品の贈呈と表彰が行われ、女性の最高齢者佐久間うめよさん（九十八歳、大町南）と男性の最高齢者野田長四郎さん（九十五歳、並柳）に、それぞれ、記念品が贈られました。

また、長寿写真や寿座布団の贈呈なども行われました。福島民報社と福島県老人クラブ連合会からは、金婚を迎えた二十三組のカップルに表彰状と盾が贈られ、佐藤市郎・ツネヨ夫婦（第一）が、代表受賞しました。

この後、森江野小学校六年生の佐藤由香里さんと大木戸小学校六年生の佐藤桃恵さんが、作文を発表しました。引き続き行われた健康づくり講演会では、講師の三遊亭圓歌師匠が、ユーモアたっぷり

りの講義を行い、会場を埋めつくした約八百名の笑いを誘っていました。

また、婦人会の皆さんによるアトラクションも催され、お年寄りの皆さんは、楽しい一日を過ごしました。

今年の敬老会では、福祉バスのほか、国見電子、睦商会、国見町農業協同組合からバスの提供をいただきました。お年寄りの送迎を行いました。ご協力ありがとうございました。



800人が出席して敬老会が行われた

ターにおいて九月二日から三日にかけて行われました。

集会に先立ち、社会教育委員として社会教育の発展向上に功労のあった方々が表彰されました。国見町からは、昨年度の早田精さんにつきき、東海林一樹さん（藤田字南二十七）と奥山一夫さん（藤田字親月台一）のお二人が受賞されました。今年度の受賞者は、伊達郡からは国見町の両氏だけです。誠にありがとうございました。

今後とも、国見町の社会教育の振興にご尽力下さいませようお願いします。

奥尻島の災害復旧に

義援金七十四万円

北海道南西沖地震災害へのたすけあい義援金を広く町民の皆様へお願いしていただき、九月十三日で受け付けを締め切り、七十四万九千七百五円が、寄せられました。

義援金は、福島県共同募金会（内池佐太郎会長）を通じて、奥尻島の災害復旧に役立てられます。

御協力を頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。

社会教育委員表彰

東海林・奥山の両氏

平成五年度福島県社会教育研究集会が、白河市文化セン

大分県国見町と 友好深める

町名が同じことから、お互いの友好を深めましよう、大分県国見町の議会議員一行十六名(内職員二名)が、九月二十四日、当町を訪れました。

大分県国見町は、国東半島の北部に位置し、周防灘に面した人口約六千五百人の町です。

今回は、大分県国見町が、制定している九月二十三日の「クニミ」の日になんで、東京で単独開催している「観光物産フェア」にあわせ、当町を訪れたものです。

一行は、厚樫山や観月台文化センターを見学した後、国見町農協会館で開催された懇談会に出席し、富永町長、町議会議員ら三十名の熱烈な歓迎をうけました。

懇談会では、少しでも多くお互いの町を知ろうと、初顔合わせとは思えない程、積極的に質問が交わされました。

続いて行われた歓迎会では、お互いの町の町旗やおみやげを交換するなど、出席者は、時間のたつのも忘れ友好を深めあいました。



和やかに行われた歓迎会

愛の献血に 77人が協力

九月二十八日、献血バスが来町し、国見製菓前、大岩機器工業所国見工場前、福島消費組合コープマーケット国見前、藤田小学校前の四カ所ので献血活動を行い、七十七人(申込者は七十八人)の方々にご協力をいただきました。

献血ありがとうございました

(順不同・敬称略)

- ◎印は成分献血協力者です
- ◎印は四〇〇ml協力者です
- (一般)
- ◎阿部 洋一 後藤せき子
- 高橋 一博 戸内 隆一
- 尾形 広治 三浦 忠
- 大塚 信子 八巻 幸子
- 野村 光子 谷津 陽子
- 阿部 房子 樋口ハル子
- 鈴木 フミ 小西 邦子
- 木村 ナヲ 古内 明子
- 佐藤ひろみ
- (国見製菓)
- 彦坂 勝利 彦坂 幸恵
- 岡崎 昇 四家 勉
- 後藤美江子 菊地 ミワ
- 佐藤 孝子 内村喜美子
- 星野 恵美 遠藤ハルノ
- 渡部ヨシエ 高橋 和江
- 遠藤 良重
- ◎鈴木 隆 ◎本田 幸吉
- ◎小林 秋二 ◎榊枝 仁
- 小林 信明 ◎佐藤 一紀
- 実沢 光夫 仲野 周美
- 六戸 孝司 八巻 信詞
- 佐藤 芳則 川脇 和明
- 後藤 寿彦 鈴木 一男
- ◎熊谷 盛雄 稲村 康則
- 武田美貴子 保田 桂子
- ◎佐久間恵利 古川 勝彦
- ◎徳江恵美子 古川 悟
- 宮口 喜則 金間 之夫
- 東城 真弘 鳥越 之夫

水稲の被害状況を 調査

九月定例議会開会中の九月二十二日、富永町長と議会議員全員により、全町にわたる水稲の被害状況の現地調査を実施しました。

被害状況は、特に山沿い地区は深刻で、平坦部においても相当な被害状況にあることを確認しました。

これを受け議会は、最終日に国と県に対し、万全の冷害

対策を行うよう、意見書を議員一致して採択し送付しました。

ふるさと創生事業

観月台文化センター 一般公開のお知らせ

国見町の文化と福祉の拠点として、建設をすすめてまいりました観月台文化センターの本体工事が、十月いっぱいまで完了し、十一月一日に、完成引き継ぎを行うことになりました。

次により、一般公開、仮オープンしますので、お知らせいたします。

■一般公開

11月8日、14日(土日含)

午前9時～午後4時

■仮オープン

・センター棟、11月8日、

(入浴施設は、11月15日、

11月30日までは入浴無料)

今回の仮オープンは、現在の公民館機能を維持する範囲で行うものです。

平成六年四月の正式オープンに向けて、引き続き外構工事を行いますので、駐車場は役場駐車場をご利用いただくなど、ご不便をおかけします。がご協力願います。

—ス。ポーツの秋たけなわ—

六年生全員が出場し

小学校陸上交歓会



ゴールの瞬間 (女子100m走)

上) 交歓会が、九月二十八日、藤田小学校校庭を会場に開催されました。
陸上交歓会は、国見町教育研究会と国見町教育委員会の主催により行われているもので、町内各小学校六年生百二十五名全員が、参加して行われました。
競技は、全員が出場する百メートル走、女子の希望者に

ふくしま国体県民運動に

みんなで参加しよう!

シリーズ

『清潔で花いっぱいのもちをつくらう』

◎ここがポイント

ヨーロッパの街並みには、窓辺などに花がいっぱい飾られている風景がよく見られます。それは、来訪者に美しい花を見て喜んでもらいたいという人々のやさしさが形になって表れたものだと思います。ふくしま国体では、私たちの歓迎の気持ちを花で美しく彩ることによって、訪れた選手に伝えようではありませんか。

◎こんな形で参加してください

- 清掃活動に積極的に参加しよう
- 空き缶やタバコの投げ捨て

てはやめよう

○リサイクル運動に取り組みよう

○河川クリーン・アップ作戦に参加しよう

○緑化推進運動に協力しよう

○庭や窓辺を花で飾ろう

○広場や道路わきを花で飾ろう

○花づくりグループを結成しよう

○緑の少年団活動に参加しよう

○こども会で花を育てよう

◎活動事例
(先催県などでは、こんなことが行われました)

『花いっぱい、ゴミを減らせ!』

東四国国体が開かれる徳島県M町では、町商工会婦人部が総出で県道沿いの雑草刈り、石拾い等を行った後、サルビアの苗千本を植えました。

植え付けをした場所は、従来よりゴミの投げ捨てが多かったところですが、開花後は、さすがに、花に向けてゴミを投げ捨てる人は少なく、驚くほどきれいになったというこ

とです。

◎インフォメーション

「ボランティア保険」

ボランティア活動中の事故に備える制度として、ボランティア保険があります。

ボランティア活動への参加者(個人・法人)が自ら加入するボランティア保険と特定活動・行事の事故に備え主催者(個人・法人)が自ら加入するボランティア保険の二種類があり、いずれもボランティア活動中にケガをした場合の損害保険と第三者に損害等を与えてしまった場合の損害賠償保険がセットになっています。

詳しくは町社会福祉協議会までお問い合わせください。



お 知 ら せ

ご存じですか

所得税第二期分の納期は

十一月三十日まで

所得税は、通常七月と十一月に予定納税をし、翌年確定申告をして一年間の税金を精算する制度を採用しています。

予定納税は、前年分の申告納税額を基に計算してありますが、廃業や自然災害などのために、本年十月三十一日現在の状況で見積計算した本年分の申告納税額が、税務署から通知された予定納税基準額より少なくなると見込まれるときは、第二期分の予定納税額を減額する申請ができます。

この申請をする場合は、十一月十五日までに「予定納税額の減額承認申請書」を税務署に提出してください。

■問い合わせ

・福島税務署

☎343121

年金受給者が

住所を変更したときは

すぐに届け出を

国民年金を受けている方が、住所を変更したとき、または、それに伴い年金の受け取り先も変わる場合は、「年金受給権者住所・支払機関変更届」を速やかに提出してください。

用紙はお近くの社会保険事務所、または、役場年金係窓口に備え付けてあります。

■問い合わせ

・住民福祉課年金係

☎852111 内線135

ご協力ください

土地基本調査

十一月一日現在で、全国いっせいに土地基本調査世帯調査が行われます。

この調査は、全国の約六十万の世帯を対象に、土地の所有状況やその利用状況などを調査するもので、その結果は、

国や地方公共団体における宅地開発計画や土地利用計画などの土地政策を的確に実施するための貴重な基礎資料となります。

調査の対象となった世帯には、十月下旬に知事が任命した調査員が調査票を持って自宅に伺い、十一月のはじめごろ、調査員がもう一度調査票を集めに伺います。

調査票は、統計をつくるためだけに使うもので、その他の目的には絶対に使用しませんから、ありのままを正確にご記入ください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

西分署だより

11/9 ~ 11/15

秋の火災予防運動週間

今年も秋の火災予防運動が、「防火の輪 つなげて広げて 無くす火事」を統一標語に、十一月九日から十五日までの一週間、全国一斉に実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時期を迎え

るにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることによって、火災の発生を予防し、火災による死傷者や財産の損失を防ぐことを目的としております。

今年の火災発生件数は、九月十五日現在で、国見町二件、桑折町一件、伊達町一件となっております。昨年比で三町で五件の火災が減少しております。

今後とも火災のない、明るい町づくりにご協力をお願いします。

■火災通報は119番へ

■火災の問い合わせは ☎751119へ

募集します

平成六年度

(第十五期生)

建設技術学院生

中堅建設技術者養成の専門学校である建設技術学院では、次により平成六年度の学生を募集しています。

▽募集期間

平成五年九月十六日〜平成六年二月二十八日

▽応募資格

一年課程

(1)原則として十八才以上二十五才までの男子
(2)高等学校卒業程度の学力を有するもの(平成五年度卒業見込みの者含む)

▽試験

入学試験は、指定日に建設技術学院で行います。

▽経費

○入学金 十五万円

○教材費、制服代、運動着などの諸実費、二十万円

※生活費は、現場実習教育から得られる収入によって賄われます。

▽教育期間

一年間(平成六年四月〜平成七年三月)

▽教育科目

○測量工学 ○土質工学

○コンピュータ工学

○工事管理

■問い合わせ

・福島県建設技術学院

☎0243230530



文化財保護強調週間 先人が残してくれた 文化遺産を 永遠に守ろう

寺や城などの建造物、古墳や名勝地、美術工芸品、民族芸能や古い行事・風習、町並み・天然記念物など、長い歴史をもつ日本には、先人が残してくれた文化遺産が数多くあります。これら一つ一つの文化財は、その地域の歴史と風土の中で育てられてきたものです。

傷つけられた文化財は 二度と元には戻らない

北海道南西沖地震や九州の豪雨・台風など、この夏の大きな自然災害では、文化財に

も損傷や崩壊など、多数の被害が見られました。大きな自然災害の前では、わたしたちの力の及ばないこともあるのです。

しかし、文化財に害を及ぼすのは、地震や台風といった自然災害だけではなく、今年六月、国宝である東福寺(京都府)の三門に男の人が石を投げたり、ブロックでたたいたりして傷をつけるという事件が起きました。また観光客の中には歴史的に有名な文化財を訪れたときに、文化財建造物に落書きをしたり、傷をつけたりすることもあり、心ない人がいることも事実です。

人災によって傷つけられたしまった文化財は二度と元には戻りません。長い歴史を通じて多くの人が

たちが、守り続け、いまに残してくれた文化財を後世に伝えていくことはわたしたちの責任です。文化財はかけがえのない財産であるということ、いっつも心に留めておかなければなりません。

温かい心をもって 文化財を見直そう

十一月一日から七日は「文化財保護強調週間」です。この期間に中央や各地域では、史跡巡りや展示会など、文化財に親しむことのできる様々な行事を予定しています。皆さんも、この機会にイベントなどに参加して、自分たちの周りにある文化財を、もう一度温かい心をもって見直してみましよう。

戸籍の窓口

(9月受付分)

出生おめでとうございます

| 子の名 | 保護者 | 町内会 |
|------------|-----|-----|
| 賀(ふみか)星野 | 正博 | 寺下 |
| 静(しずか)蓬田 | 正芳 | 明田 |
| 聖哉(せいや)山田 | 正男 | 光泉 |
| 美(ゆづり)紺野 | 広信 | 前田 |
| 音(はつね)岩崎 | 賢治 | 下田 |
| 明(あき)八島 | 誠 | 田下 |
| 平(しょうへい)菊地 | 正人 | 二山 |

結婚おめでとうございます

| 氏名 | 町内会 |
|--------|------|
| 大加波 秀雄 | 九市東 |
| 角藤 健司 | 北二市 |
| 佐藤 佳子 | 市市下 |
| 久松 伸子 | 前北 |
| 長山 久美子 | 大町 |
| 菅井 清人 | 第福島 |
| 松崎 美佐子 | 第石母田 |

おくやみ申しあげます

| 氏名 | 年齢 | 町内会 |
|--------|----|------|
| 佐久間 カネ | 89 | 川内 |
| 谷菊 庸一 | 69 | 第石母田 |
| 佐久間 地 | 71 | 第石母田 |
| 藤 雄一 | 56 | 第石母田 |
| 藤 和次 | 71 | 第石母田 |

自衛官等募集案内

| 募集区分 | 試験日 |
|-------------|--------------------------------|
| 防衛大学校(男女) | 1次 11月13日~14日 2次 12月14日~17日 |
| 防衛医科大学校(男女) | 1次 11月6日~7日 2次 12月8日~10日 |
| 看護学生(女子) | 1次 11月10日 2次 12月2日~5日 |
| 自衛隊生徒(男子) | 1次 6年1月6日 2次 1月20日~23日 |

詳しいことは、下記へお問い合わせください。
自衛隊福島地方連絡部 ☎(0245) 46-1920

人口と世帯

10月1日現在(前月比)9月中のうごき

| | | | |
|-----|--------------|----|-----|
| 人口 | 男 5,742人(±0) | 転入 | 21人 |
| | 女 6,148人(+3) | 転出 | 20人 |
| 口計 | 11,890人(+3) | 出生 | 7人 |
| 世帯数 | 3,037戸(+5) | 死亡 | 5人 |

おとよみ

| | |
|----------------|----------------|
| 10月 神無月(かなづき) | 11月 霜月(しもつき) |
| 17日(日) 葉と健康の週間 | 3日(水) 文化の日 |
| 18日(月) 統計の日 | 7日(日) 立冬 |
| 23日(土) 霜降 | 9日(火) 全国火災予防運動 |
| 24日(日) 国連デー | 11日(木) 税を知る週間 |
| 27日(水) 読書週間 | 15日(月) 七五三 |

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)
 時間: 9時~12時
 こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。
 (相談員)
 10月25日(月) 斎藤 光夫・村上ミチ子
 11月5日(金) 菅野 賛郎・井砂喜代子
 11月15日(月) 三瓶 茂・安藤 トヨ

公民館だより

国見町公民館
 ☎85-2676
 FAX 85-2707

ふれあいを深めた子どもまつり

十月二日、友だちや親子のふれあいを深めることをねらいとした子どもまつりを行いました。桑折警察署の星交通係長による交通教室で始まり、白バイ、パトカーの体験乗車では、一刻も早く順番が来ないかと、ワクワクして並んで待っている様子がなんとほほえましく感じられました。県警交通機動隊の松崎さんに、白バイに乗せてもらい、ヘルメットをかぶせてもらって、サイレンのサービスを受けた子どもは、ビックリ。パトカーからなかなか降りられないう熱心な子どもも見られました。そのあと、福島女子短期大学児童文化研究部の皆さんによるボードビル、人形劇を楽しましました。リズム感あふれる人形劇に子どもたちは大喜び。等身劇では、司会のお姉さんを困らせるほど熱が入って、舞台と客席が一体化して楽しみました。



▲人形劇で楽しいひとときを過ごす



▲白バイに乗って大喜び

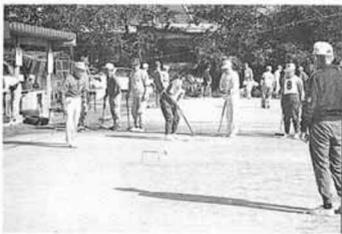
このほか、麦わらの虫かごづくり、紙ひこうき、磁石つくりコーナーにも多くの子どもたちが集まり、この日は、約五十名が午後ひとときを楽しく過ごしました。

優勝 森山Bチーム

町長杯ゲートボール大会

第十一回町長杯ゲートボール大会は九月二十日、森山ゲートボールコートで開かれました。

大会には関志みなぎる各地区の精鋭十二チームが参加。大会長の富永町長から激励のことばがあり、前回優勝の山崎Bチームを代表して五十嵐栄雄さんから力強い選手宣誓のあと試合が開始されました。



▲さわやかな汗を流したゲートボール大会

優勝 国見クラブ

町長杯ナイターソフトボール大会

第十二回町長杯ナイターソフトボール大会は、九月一日から二十四日まで県北中グラウンドで行われました。

大会には二十一チームが参加し、白熱した試合が繰り広げられました。

試合の結果は次のとおり。
 優勝 国見クラブ
 準優勝 滝川
 第三位 大枝
 宮町



▲優勝した国見クラブの皆さん

気合 鋭く

真剣勝負!

第二十八回国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会は九月二十六日、国見町民体育館で開かれました。

大会は、両町の剣道に励む青少年が一堂に会して心身の鍛錬と相互の親ほくを図ることを目的に、毎年開かれていくものです。

今大会には小・中学生約十人が参加。開会式では、国見スポーツの佐久間健太君が力強く選手宣誓を行いました。参加した選手の内いっばいに響かせながら、息詰まる好勝負を展開しました。

国見町の成績は次のとおり。
 ◇団体戦
 準優勝 国見A
 第三位 国見C
 小学校高学年
 優勝 国見A
 準優勝 国見A
 第三位 国見A
 個人戦
 優勝 佐藤恵美(藤田)

準優勝 鈴木樹里亜 (藤田)

第三位 佐藤亜沙美 (藤田)

準優勝 奇藤賢 (藤田)

第三位 佐藤尚徳 (藤田)

優勝 佐久間健太 (森江野)

準優勝 佐久間崇昭 (森江野)

▽中学生男子

優勝 鈴木薫 (県北中)

第三位 田中幸一 (県北中)

▽中学生女子

優勝 高橋理恵 (県北中)

準優勝 高原淳子 (県北中)



▲真剣勝負を繰り広げる豆剣士

思い出いつばいの

研修旅行

鈴木キチ

九月六日・七日の阿津賀志
学級研修旅行の朝は、まぶし
いほどの天候に恵まれ、参加

者一同心もはずみ、公民館へ
向かいました。

そして、到着順に懇切丁寧
に記された研修旅行のおしり
を手渡され、九十名がバス二
台に分乗し、定刻前に出発し
ました。

山並みをぬって、青緑が目
に心地よく映えて、一路越後
へと向かいましたが、バスの
中でガイドさんにはサーピスし
ていたのだとお茶のおいしき
は格別でした。

いくつかのトンネルを抜け
赤芝峠に着きましたが、溪谷
美がとて素晴らしく、紅葉
時には絶好の見所ではないか
と思いましたが、レストランで、
三ノ輪さんからの果物の差し
入れに感謝しながら昼食をと
りました。

村上市で最初に見学した堆
朱工芸館は大したものでした
村上市の漆塗りは資源にも恵
まれ、昔より今に至るまで幾
多の新技术を取り入れ、十数
回の精巧な工程で作られ、上
げられ、その出来ばえは目を見張
るものばかりでしたが、国の
伝統的工芸品に指定されてい
るとのことでした。

価格も私達に縁の遠い何百
万円もする素晴らしい品が、
たくさん展示されてありまし

た。

次に民族資料館を見学しま
したが、村上市周辺の文化産
業が紹介されており、過ぎし
時代の様々な生活用品がいっ
ぱいは私達も使用した品も幾
つかあり、ひとつひとつ興味
深く見学し、なつかしく感じ
られました。

それから瀬波温泉のホテル
に着き部屋に入りましたが、
すぐ下が波打ち際で、日本海
が一望に広がり、佐渡ヶ島や
粟島などもよく見え、いつま
で見ていてもあきない本当に
大観荘という名の通りの宿で
した。

夜の懇親会は、舞踊やダン
ス、また歌ありと大へん盛り
上がり、とても楽しく過しま



▲越後胎内観音の前で

した。それに食膳もおいしい
ものづくめで、餅つきのサー
ビスもあり、満腹で一同大満
足をしました。

翌日名残り惜しんで宿とも
別れ、銅製では日本一という
総丈七・三メートル、重量四
トンもある越後胎内観音様を
参拝しました。

次に北方文化博物館「豪農
の館」を見学しましたが、大
地主で、米蔵五十八ヶ所、小
作人二千八百人、作徳米三万
俵、部屋数六十余、茶の間の
前の庇を支える丸桁には、長
さ十六間半もの杉の丸太が使
われているのは驚きました。
また、柱、建具、畳に至るま
ですべて三角や菱形の珍しい
三楽亭もありました。

その残された品々は立派な
ものばかりで数も多く、すべ
てに管理の行き届いているの
にはさすがと、訪れた人々の
目を見張らしめ、感心させら
れました。

台風の間合間のすばらしい天
候に恵まれ、団体行動を通し
て、相互理解と親睦を深める
と共に、文化工芸や史跡名勝
を見学させていただき、楽しい
旅行ができました。公民館
の方々に厚く感謝申し上げます。

ゴルフ教室に 参加して

阿部孝一

職場の諸先輩に勧められ、
ゴルフを始めてから一年が経
ち、自己流で練習をしてきま
した。しかし、飛距離が出ず、
方向も定まらず自分には合わ
ないスポーツだと思いはじめ
た頃、ゴルフ教室があると聞
き、早く上手になってコース
に出たいという一心から参加
を決めました。

コーチ一人と練習生が八人、
グリップの握り方から、肩、
手、腰の動きまでの基本を教
えていただき十回のレッスン
では足りないくらいでした。
言われていることは、わかっ
ているのやってみるとでき
ない、そんな自分が情けなく
悔しくて、ただひたすらクラ
ブを振るだけで、コーチの
指導のもと、フォームや動
きを直していただき、「これ
だ」と思うような自分でも
納得できる打球が飛ぶよう
になり、飛距離が出はじめ、方
向も定まるようになり、練習
をするのが楽しくなりました。
コースに出て、自分がどのく
らい上達したかを試したくな
りました。

わ
だ
い

交通ルール守ってね 母の会が人形劇講演

交通安全母の会では、幼児たちを対象に、九月九日と十一日の二日間にわたり、町内五カ所の保育所において、交通安全人形劇講演を実施しました。



交通安全人形劇講演 (太木戸季節保育所)

今回は、幼児たちを楽しみながら学んでもらえるように、

交通安全ルールを盛り込んだ腹話術、手品、劇を行いました。好奇心の盛んな幼児たちは、六戸昭五さん(伊達町沢田十九の二)の巧みな腹話術や手品に熱心に見入り、また、各地区の母の会長が演じる自作の劇「おきななぶ」に参加するなど、楽しく交通ルールを学びました。

国見歌謡祭で 自慢の歌声を披露

愛のチャリティーショー国見歌謡祭が、九月十二日、町民体育館に大勢の歌謡ファンや、無料招待された百名の少年寄りを集めて開催されました。



国見歌謡祭で自慢のどを披露

ラオケ愛好者で組織している国見歌謡連合会(佐久間靖明会長)の主催により、初めて行われたものです。のどに自信のある六十九名の熱唱に、そして、ゲストに招かれた国見出身の村上てるみさんと、キングレコードの北川裕二さんのプロの歌声に、会場を埋めつくした皆さんは、盛んに拍手を送っていました。歌謡祭での収益金二十万円が、町社会福祉協議会へ、また、チャリティー募金の十万三千百六円が、奥尻島への義援金に寄せられました。

シルバー 安全運転競技会に 三十名が参加

原付バイク運転車の運転技



8の字走行に挑戦する参加者

術の向上と安全運転意識の高揚を図り、桑折地区二輪車シルバー安全運転競技会が、九月二十九日、桑折町の県北自動車教習所で開催され、国見・桑折両町から六十歳以上のライダー三十名が参加しました。二輪車シルバー安全運転競技会は、国見・桑折両町のシルバー交通安全推進隊の主催により開催されたもので、参加者は、常に愛用している原付バイクを使用し、信号機、道路標識、標示に従う安全走行や、運転技術を競うスラローム走行、8の字走行に挑戦しました。



石原さんから日本画が贈られる

を行いました。

上位入賞者は次のとおりです。

- (敬称略)
- 優勝 佐藤市郎(第一西)
 - 準優勝 鴨田竹男(内容西)
 - 第三位 村上永一(貝田)

子供たちに夢を 石原晃雲さんが 絵画を寄贈

九月二十四日、石原晃雲さん(藤田字堤下十六の十九)が、森江野小学校を訪ね、自作の日本画を寄贈しました。

「子供たちに夢を持ってもらい、のびのびと自由に学んでほしい」と贈られた日本画は、「遊水」と題された三十号の大作と「鳩笛」と題された六号の作品の二点です。伊勢文朗校長は、昨年の二月に完成したばかりの校舎への素晴らしいプレゼントに大喜び、早速飾る場所の選定に当たっていました。

編集日記

稲作の収穫期を迎えたことが、戦後最悪の凶作となることが確実視されるなど、実りの秋には程遠い状況です。稲作農家の皆さんにお見舞い申し上げます。